

平成21年11月10日

各 位

上場会社名 ケンコーマヨネーズ株式会社
 代表者 代表取締役社長 炭井 孝志
 (JQ・コード番号2915)
 問合せ先責任者 常務取締役 奥田 洋
 電話番号 03-5317-1111

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日~平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	25,500	1,120	1,050	420	32.60
今回修正予想 (B)	26,216	1,580	1,520	748	58.12
増減額 (B - A)	716	460	470	328	-
増減率 (%)	2.8	41.2	44.8	78.3	-
(ご参考)前年同期実績 (平成21年3月期 第2四半期)	27,153	292	274	149	11.57

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日~平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	50,500	1,750	1,600	530	41.14
今回修正予想 (B)	51,200	2,300	2,200	870	67.53
増減額 (B - A)	700	550	600	340	-
増減率 (%)	1.4	31.4	37.5	64.2	-
(ご参考)前年同期実績 (平成21年3月期)	53,193	977	920	300	23.36

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	21,000	1,020	970	450	34.93
今回修正予想（B）	21,825	1,346	1,325	685	53.17
増減額（B - A）	825	326	355	235	-
増減率（％）	3.9	32.0	36.6	52.2	-
（ご参考）前年同期実績 （平成21年3月期 第2四半期）	22,812	232	235	134	10.44

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	41,500	1,450	1,350	480	37.26
今回修正予想（B）	42,300	2,050	2,000	850	65.98
増減額（B - A）	800	600	650	370	-
増減率（％）	1.9	41.4	48.1	77.1	-
（ご参考）前年同期実績 （平成21年3月期）	44,667	869	855	394	30.66

3. 業績予想の修正理由

当社グループにおきましては、この平成22年3月期を初年度とする新中期経営計画『KENKO Victory ROAD 2009』をスタートさせております。この計画は売上高は減少しても安定した収益を確保できる筋肉質の経営体質を作り上げる、という指針を掲げており、当期の業績予想もこの指針に基づき、売上高は前期を下回る水準で策定しておりました。

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、経済環境が厳しい中、売上高の減少を最小限に止める事ができましたことにより連結、個別ともに業績予想を修正しております。

利益面につきましては、販売数量減に伴う設備稼働率の低下を吸収できる収益体質づくりを進めて参りました。特に重点課題であります固定経費の圧縮及び原材料費等の低減に努めました結果、収益改善に寄与することができました。そのため営業利益、経常利益、当期純利益の予想を修正しております。

新中期経営計画の指針に基づいた施策であるグループ経営基盤強化及び拠点最適化への取り組みを進めるとともに、引き続き販売強化及び収益確保に努めて参ります。

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上